



校長室だより

第 2 0 号
(通算第 7 3 号)
令和 4 年 7 月 2 0 日 (水)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

1 学期前半終了です

今朝、夏休み前全校集会があり、子供たちに話した内容です。

4月から今日まで、学校に登校した日数は69日間でした。今日で1学期の前半が終わり、明日から夏休みです。

君たちは、まだ我慢しなければならないこともある中で、しっかり手洗いをしたり、マスクを着けたり、友達との間隔を空けたり、静かに給食を食べたりしながら、感染拡大を防ぐよう学校生活を送ってくれたことに、校長先生は感謝したいし、すばらしい「ぬまっこ」だと誇りに思っています。

1学期前半を振り返ってみましょう。5月に運動会がありました。みんなが全力で頑張っている姿、かっこよかたなあ。今年は暑い日が多かったので、去年よりたくさんプールに入ることができました。たまにプールに行ってみると、みんながそれぞれのめあてに向かって、一生懸命頑張っている姿を見ることができました。真剣に授業にも臨み、先生や友達の話をしっかり「聴いて」いる姿をたくさん見ることができました。5年生は先週、花山合宿に行ってきました。雨の中での活動だったけど、花山の自然をしっかりと満喫できたと思います。友達と協力することの大切さを身に付けることができたのではないのでしょうか。

さて、明日から33日間の夏休みです。夏休みだからこそできる体験をたくさんしてください。知らなかったことを知ることはうれしいこと、いろんなことに興味を持ってたくさんの発見をする夏休みにしましょう。

今年は旅行に出かける人もいるでしょう。ハンドボールをしているお友達は、京都で行われる全国大会に出場します。これまで練習してきた成果を存分に発揮して、すばらしい試合をしてきてほしいと思っています。

まだまだ、コロナに対して油断できません。こまめに手を洗うことや、人とお話をするときにはマスクをすること、そして密を避けることをしっかりと守りましょう。換気が大事だと言われています。換気にも気を配りましょう。また、今年の夏も暑くなりそうです。水分補給をしっかりと、熱中症にも気を付けましょうね。

それから、交通事故や水の事故に遭わないよう、注意して行動してください。小学生の事故で多いのは飛び出しです。事故などに遭うと、痛い思いをするのは自分だけではありません。家族や友達も心が痛くなるのです。大事なことは「自分の命は自分で守る」ことです。学校の外でも落ち着いてよく考え、自分で判断して、注意深く行動するぬまっこでいてください。

8月23日に、また元気で会いましょう。昇降口で元気な挨拶を交わしましょう

感染が増えてきているような状況ですが、子供たちには有意義な夏休みを過ごしてほしいと思っています。手洗い、人と人の距離が近いときはマスクをする、換気をする、このような基本的感染対策を各人がしっかりと行うことが大切だと、医療に従事されている方がおっしゃっていました。

先日、田尻地域の小中学校の校長、幼稚園・すまいる園の園長の合同会議がありました。その中で、夏休み中、水難事故や飛び出しに十分気を付けさせたいですね、ということを通理理解しました。子供たちが安全に生活できるよう御協力をお願いします。

集会後各学級でも視聴しましたが、宮城県では農村振興課で作成した「まもろうね！ためいけルール」という You Tube を公開しています。（「まもろうね！ためいけルール」と検索するとヒットします。）ぜひ親子でご覧になってみてください。今年度スタートして4か月、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして、感謝申し上げます。

